

Novo Nordisk changing diabetes World Tour



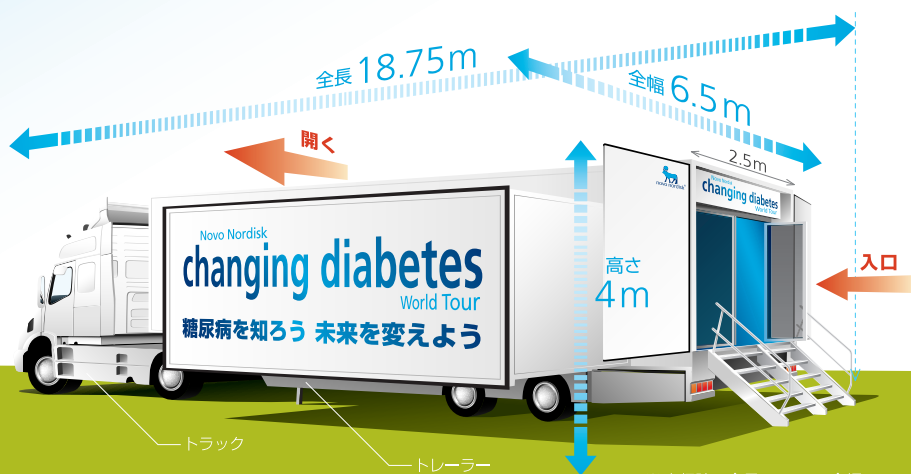
changing diabetes bus (ノボバス)とは?

ノボ ノルディスクはUnite for Diabetesの活動を支援するために、独自に「changing diabetes bus (ノボバス)」を考えました。このバスに、糖尿病についてももっとよく知ってもらうための情報を乗せて世界各国を走ろうというものです。

バスは9月にデンマークを出発し、その後ヨーロッパ、南アフリカ、オーストラリア、中国を巡り日本に上陸しました。この後太平洋を渡り、カナダ、アメリカへと向かいます。

バスの中は、「糖尿病を知ろう」「ノボ ノルディスクについて」「未来を変えること」「キッズコーナー」の4つのコーナーに分かれています。

バスに乗って体験しよう。



バスはいま世界をめぐっています。

デンマーク **START**
オランダ
ベルギー
ドイツ
フランス

中国
日本

カナダ
アメリカ
ニューヨーク **GOAL**

南アフリカ

オーストラリア

Novo Nordisk
changing diabetes
World Tour

1 糖尿病を知ろう

今、全世界で約2億4,600万人以上のひとが糖尿病といわれ、これは成人の人口の6%にあたります。この数は2025年までに3億8,000万にふえ、アメリカとカナダ、オーストラリアの現人口の合計を上回ると予測されています。^{※1}

日本の糖尿病の患者さんの数はいまや約740万人、予備軍を含めると1620万人。^{※2}日本人に多い2型糖尿病は食べ過ぎや運動不足、ストレスなど現代人の生活スタイルが大きく関係しています。

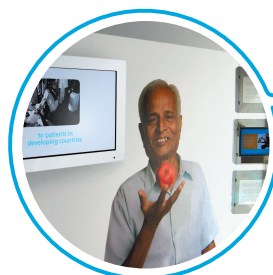
バスのなかでは、1型糖尿病と2型糖尿病の違い、発症のメカニズム、予防法といった糖尿病に関する情報や、ノボノルディスクのchanging diabetes活動についての展示をしています。

※1. 2006年国際糖尿病連合 (IDF) ※2. 2002年度 厚生労働省 糖尿病実態調査報告



2 ノボ ノルディスクについて

ノボ ノルディスクは北欧のデンマークに本社をおき、80年以上にわたり糖尿病ケアに携わってきました。そのきっかけは妻のマリーが糖尿病だったノーベル科学者のクロウ博士が、1923年にデンマークで設立したノルディスク インスリン研究所で治療をはじめたことでした。今日ではノボ ノルディスクは糖尿病ケアの世界的リーダーとして、世界中の何百万人もの患者さんが自らの病気をコントロールするお手伝いをしています。



3 未来を変えること——若い人たちへ

糖尿病の影響はエイズやマラリア、ガンに匹敵します。ノボ ノルディスクは糖尿病の未来を変えることが必要だと考え、行動しています。

2006年12月20日、国連総会は「糖尿病蔓延の脅威を認知し、糖尿病対策をすすめていく」という決議をし、同時に11月14日の世界糖尿病デーを国連の公認としました。

このきっかけとなったのが、米国の1型糖尿病のクララ ローゼンフェルドさん（現20歳）が2003年の国際糖尿病連合(IDF)会議で行った提案でした。IDFはその後、広く全世界に糖尿病の認知度を向上させる「Unite for Diabetes」キャンペーンを提唱し、活動してきました。

ノボ ノルディスクもこのキャンペーン活動を支持し、積極的にサポート活動を行っています。



4 キッズコーナー

将来をになう子どもたちこそ、食べることや運動をする大切さをもっともっと知って欲しい。キッズコーナーにはバスを訪れた子どもたちが遊びながら健康な生活について学べるカンタンなPCゲームや、お絵かきコーナーがあります。



もっと詳しくchanging diabetesについて知るには
www.novonordisk.co.jp

(ノボ ノルディスク ファーマ株式会社コーポレートサイト)

バスのこれまでの旅については

diabetesbus.novonordisk.com (英語のみ)